



ROTARY CLUB OF

NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2457

2022. 11. 10

創立 1969年(昭和44年)12月13日

例会日 毎週木曜日18:00より

事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地

例会場 奈良ロイヤルホテル内

TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2022~2023年度
国際ロータリーのテーマ

2022~2023年度
地区のスローガン



「感動、感激、そして感謝」



国際ロータリー会長
ジェニファー E. ジョーンズ

RI第2650地区ガバナー
尾賀 康裕

霊山寺 境内紅葉

会 長	渡邊 巖	副 会 長	吉村 信男	会長エレクト	中西 吉日出	直前会長	植野 洋志	幹 事	相澤 万裕子
会 計	東山 光秀	会場監督	加藤 又拡	理 事	福川 益則	理 事	寺田 信弘	理 事	安井 清悟
理 事	内藤 源美	会報委員長	金田 宗寛						

今月は ロータリー財団月間 です

第14回(2457回)例会プログラム令和4年11月10日(木)

1. 臨時総会
2. 開会宣言 点鐘
3. ソング 「君が代」「奉仕の理想」
4. 来訪者紹介
5. 出席報告
6. 会長の時間・理事会報告
7. ニコニコ報告・幹事報告・委員会報告
8. 卓話:「インボイス制度について」
税理士 藤原庸貴先生
9. 閉会宣言 点鐘

第13回 (2456回) 例会報告 2022. 10. 27
ソング

「ロータリーって何だろう」

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通 算 2455 回	42	5/8	26/34	8	79.5%
通算2453回修正	42	8/8	34/34	0	100.0%

会長の時間 (渡邊会長)

皆さん今晚は。朝晩と冷え込み、日中との温度差がありますので風邪やお腹を冷やされないよう、体調管理に十分お気を付けください。なお本日は第2回クラブフォーラムがあります。内容は9/24、10/11に行われた財団補助金を用いた事業報告と来る11/5に行われるトレドの森での音楽コンサートの概要説明です。小松社会奉仕委員長様よろしくお願いたします。

さて本日の会長の時間は病気についてお話しします。病気、病(やまい)は、人や動物の心や体に不調または不都合が生じた状態のことと定義されます。病むという事は、身体的、精神的、社会的生活のどこかが不健康であるというサインです。人はこのサインを受け止め、日常生活を修正し、病因について管理・治療を受ければ、多くの病気は早期に消失し、健康な日常生活を手に入れることができます。すなわち病むという体験は、これまでの身体的、精神的、社会的生活を振り返り、己の生き方、価値観、時間の使い方などを振り返って見直す機会でもあります。病むことは、これまでと違った新しい人生を手に入れ、自己成長を得るきっかけとなるのです。

病気は医学において、種々に分類されます。まず器質的疾患(生体組織自体の異常による疾患)か機能的疾患(生体組織の働き方の異常による疾患)による分類。

病巣の局在による分類: 肝臓の疾患、心臓の疾患など

原因による分類: 感染性、心因性、自己免疫性、医原病など

病理的所見からの分類: 良性、悪性、肉芽腫性など

進行の様相による分類: 急性、慢性、劇症、一過性、発作性など

また、発症する時期により、先天的、後天的、また遺伝子異常の有無などにより様々に分類されます。さらに医療の要・不要による分類もあります。

カテゴリー1: 医者がかかってもかかわらなくても治癒する病気(自然治癒力や本人の努力で治癒するもの)

カテゴリー2: 医者がかかわることによってはじめて治癒する病気(自然治癒力も及ばず、医療従事者と連携をとり治癒をはかるもの)

会長の時間(続き)

カテゴリ3: 医者がかかわってもかかわらなくても治癒しない病気

開業医や市中病院の医師が日常の診療で遭遇する病気のほとんどは、カテゴリ1、2に属します。またカテゴリ3に分類される病気、つまり「不治の病」などもまだまだ多く見られます。例えば末期がん、神経変性疾患、神経機能障害・・・等々です。

カテゴリ1と2の病気については、①かぜなど静養によって自然治癒するもの。②生活習慣の改善によって本人の努力で治すことができるもの。例えば一部の高血圧、糖尿病、脂質異常症など。③自然治癒力や本人の努力にも及ばず、医療介入によって治癒をはかるものの3種類があるということです。この3種類を鑑別して診断治療に当たるのがわれわれ臨床医の仕事だと思っています。またカテゴリ3の「不治の病」などには、医療・介護・福祉などの包括的ケアが必要になってきます。

病気の対義語は、一般に健康であると考えられています。WHO(世界保健機関)は健康を、「身体的・精神的・社会的に完全に良好な状態であり、たんに病気あるいは虚弱でないことではない」と定義しています。西洋医学風の用語で言えば、健康というのは恒常性が健全に保たれている状態と言い換えることも可能です。そのような観点からは、病気(疾病)というのは、恒常性が崩れてしまって元に戻らなくなっているか戻りづらくなっている状態だと考えると理解しやすいです。さらに恒常性という概念を中国伝統医学の「未病」という用語で把握しなおしてみると、病気や健康という概念がより分かりやすくなります。未病とは伝統中国医学(中医)で、検査で明らかな異常や明らかな症状も無いが、少し調子の悪い状態で、病気になる前段階の、心身の微妙な変化を指しています。漢文訓読調でいえば「いまだやまいにあらざる」です。

「未病気」をキーワードにして、体の状態を分類してみると、

状態1: 恒常性が健全に保たれている状態・・・健康

状態2: 恒常性が崩れかけている状態・・・未病

状態3: 恒常性が崩れ、そのままでは元に戻らなくなっている状態・・・病気

これらの間にははっきりした境界はなく、連続的に移行しています。中国には昔から「上工治未病」(上工は未病を治す)という言葉があります。つまり良医というのは、発病してからではなく、未病の段階で異常を察知し対処するものだ、ということです。一方、西洋医学では、発病してからはじめて治療に取りかかります。発病するまで放置しておいて発病してから対処するという考え方は得策とは言えません。中国伝統医学のように、未病気の段階でそれを的確に察知し、自己治癒力を高めることで早めに対処しておこうとする考え方のほうが適切であり効率的です。この考えは病気の1次予防、予防医学につながります。今でいう生活習慣の改善、健康習慣の習得であります。今日は病気の総論的な話をいたしました、次回からは各論の話を行いたいと思います。これで会長の時間を終わります。

ニコニコ報告

渡邊巖会長

本日は、第2回クラブフォーラムです。小松社会奉仕委員長よりよろしくお願い致します。

吉村信男P会長・三木武彦P会長・谷垣嘉輝会員・松中隆会員

東山管長、加藤様、松中様、先日の旅行大変お世話になりました。本当に楽しかったです、又、おいしかったです。ニコニコ

中西吉日出会員・下村由加里会員・榎木晋作会員・植田良壽会員・小松玲子会員・福川益則会員・木村和弘会員・岡崎義幸会員・丸山佳映会員・川上顕慶会員

1年も残すところ2ヶ月となりました。朝晩寒くなりましたが、皆さんお身体ご自愛下さい。

佃尚彦P会長

寒くなりました。これからだんだん寒くなりますが、風邪ひかないようにしたいです。

猪上正孝会員

会員の皆様、11月5日奈良市トレドの森野外コンサートにご参加よろしくお願い致します。

植野洋志P会長

我が農園のニワトリが動物の被害にあいました。キツネかもしれませぬ。いつか仕返しをしたいです。ニコニコ

東山光秀会員

10月23日から霊山寺の秘仏宝物展が始まりました。秋のバラはまだ少し早いですが、お近くにお越しの時は、是非お立ち寄り下さい。

幹事報告 (相澤幹事)

例会変更情報は入り口横に掲載しておりますのでご確認ください。

出席表彰



■10月出席表彰■

津山 初雄P会長		在会19年
佃 尚彦P会長	皆出席1年	在会16年
佐川 寛一会員	皆出席1年	在会15年
福川 益則会員	皆出席1年	在会5年
加藤 又拓会員	皆出席1年	在会4年
岡崎 義幸会員	皆出席1年	在会2年

皆様おめでとうございます

第2回クラブフォーラム

今回のクラブフォーラムでは、今年度行っている財団補助金事業のすでに終わった2回分についての報告と、11月5日に開催される事業の紹介、来ていただける方のお手伝い等についてお話をさせていただきます。

今回の財団補助金を使った奉仕活動は、奈良市とトレドの姉妹都市提携50周年に合わせて、トレド市について市民に理解を深めて貰い、さらに今後の交流のきっかけとなることを期待し企画されました。

3つの事業からなっていて、そのうちすでに2つは9月24日大和文華館で行われた「奈良・トレド交流の集い」と10月1日登美ヶ丘公民館で行われた「スペインを知り、学ぼう」として、盛況のうちに終了しております。

この2つの事業について、収録した映像から一部を見ていただこうと思います。

まず9月24日の事業ですが「奈良・トレド交流の集い」というタイトルで、4名の方にスペイン、特にトレドでの交流について講義、報告などをさせていただきました。場所は学園前にある「大和文華館」の「文華ホール」という明治42年に建築された奈良ホテルのラウンジを移築した建物で、とても趣のある建物でした。しかし一方でこの建物は、制限人数を超えると床が抜ける恐れがある、窓は外れる恐れがあるので触ってはダメ、電気のスイッチを我々が触ることすら許されないという制限がとても多く、ここまで制限の多い施設は初めてでした。

続いて、10月1日に登美ヶ丘公民館で行われた「スペインを知り、学ぼう」についてです。この日は天理大学でスペイン語を専攻されている香村信さんが、自身がスペイン一周旅行をされた際の現地での交流や感銘を受けられた文化などの紹介、簡単なスペイン語の講座などを1時間半されました。

彼は現在大学の3年生ですが、一人でスペイン一周をして現地の人たちと交流し、さらにそのことを1時間半多くの人の前で発表する、それも興味を引くような内容になるよう工夫する。本当に優秀であると感心しました。最後にフルートも演奏されていました。その度胸と多才さに驚くばかりでした。

私個人としては、スペインといえば料理くらいで、スペイン単体で文化だとか自然だとかを知る機会はなかったのですが、今回の2つの事業を通じてその魅力を存分に知ることができました。

この2つの事業には小学生のお子さんも多数参加されていて、小学生の時からこういった異文化を学ぶ機会というのは、広い視野を持つよい機会になるのだらうと思いました。

最後に3つ事業があるうちのメイン事業ともいえる、11月5日二名公民館の隣にあるトレド森で開催される「トレドの森音楽コンサート」について説明いたします。

詳細は本日お配りしているパンフレットをご覧くださいと思いますが、場所は、二名中学校向かいにある「トレドの森」と呼ばれる広場になります。奈良市の姉妹都市であるスペインの「トレド市」との記念の森として整備されました。ここが結構荒れ放題だったので、きれいに整備し、姉妹都市50周年を記念した音楽コンサートを行います。

主催は奈良西と二名公民館、後援に奈良市教育委員会が入っています。

第一部は二名中学出身のプロのバイオリニスト岩谷さんによる演奏、第二部は二名中学校吹奏楽部の演奏になります。



第2回クラブフォーラム(続き)

参加いただける方は、二名中学校の向かいにある二名公民館に13時にお集まりください。駐車場の関係がありますので、参加いただける方は相澤幹事か小松まで連絡をいただいた上でお願いします。以上です。ありがとうございました。



県下RC親睦ゴルフ大会



10月25日に飛鳥カントリー倶楽部にて、平城京RCホストで開催されました、「奈良県下ロータリークラブ親睦ゴルフ大会」に参加致しました。



第15回 (通算2458回) 例会予告
例会日 令和4年11月17日(木)

卓話: 大念寺副住職布教師 関本和弘様
(2021年法話グランプリ優勝者)